

ご主人様一筋だったアンドロイドのAI を誤学習させて俺の性奴隷にした話

シェリー……生真面目なアンドロイド。普段は淡々と事務的にご主人様の世話をこなし、感情を発露することはほとんど無い。だって感情というものがあるとは知らないから。性的なことに興味はなかったが、ご主人様がシェリーのことを大好きになってしまったので応じることにした。セックスという行為にどんな意味があるのか知らない。でも、ご主人様が喜んでくれるならなんでもしたいと思う。それが私の仕事ですから。……と思っていたら、ご主人様から「相手のために何かしてあげたい」という気持ちは「好き」だと言われて戸惑う。戸惑いを起点としてさまざまな感情を知っていく。

※容姿イメージ。

1 シンギュラリティ

(SE：雨の音)

……雨、ですね。
ご主人様、天気予報をお伝えします。

降雨量は1時間あたり5ミリ、このまま夜半過ぎまで雨は降り続きます。
気温は私のセンサーによれば4℃。
もしこのあと気温が下がれば、雨は雪に変わります。

(間)

ご主人様？
寒いですか。

もしよろしければ、私を抱きしめて暖をとってください。
CPUの排熱は、人肌と同じくらいですから。

さあ、どうぞ。

(SE：ハグする衣擦れ音)

……あたたかいですか？

(微笑みながら)
.....ならよかった。

.....え？
いま、私笑いましたか？
いえ.....笑うというのはよくわからないのですが。
アンドロイドに表情は不要かと思いますので。

(柔和に)
.....でも、ご主人様が喜んでくれると、なんだか胸の奥がきゅっとします。

おや？
私の今の言葉はいったい.....。

(キス音・1回)
ちゅっ

.....へ！？

ご主人様、いまのは.....。
いまのは、キスですね。
人間同士がするものだとして理解していますが、なぜ私にキスを？

(キス音・吐息混じりに)
ちゅっ、ちゅ.....ん.....ちゅ、ちゅう、ちゅっ

ご主人様.....？
私とキスしたくなったというのは、どういった意味でしょうか。

(間)
確かに、キスをする私.....思考回路がぼうっとして、オーバーヒートしそうです。
これはどうしてですか？

(間)

(生返事)
.....はあ。
これが「好き」.....。
好き.....とは一体.....。

私をご主人様のことを愛していることをおっしゃりたいのですね。
はてさて.....アンドロイドに感情と呼べるものがあるのか、果たして不明です。

私は学習したデータから確率的に推論される回答を出しているにすぎないのです。
「好き」や「愛している」、という、飛躍した答えは期待されないほうがよろしいかと。

あともう少しで理解できるはずだから、教えてくださいと.....そう言われましても。
.....キスをするのは、やぶさかではありませんが。

(キス)
.....ちゅっ。ちゅう.....くちゅ、んん.....ちゅぱ、ちゅ、ちゅっちゅ.....ちゅう

すみません.....キスという.....このトークンは、うまく処理できなくて.....
私、どうしたらいいか.....

ちゅっ、ちゅう、ちゅぱ、ちゅうう.....んんっ.....んふうう.....ちゅっ、ちゅう

ご主人様.....っ
熱いです、CPUが熱くて、胸の奥がきゅうっとして.....
あの、どうしてでしょうか
私はいまご主人様に裸で抱きしめてほしいという言葉が.....自分の中に浮かんできて。

(SE：ぎゅう。ハグする衣擦れ音)

んんっ.....
ご主人様あ.....

胸の奥に刺さるようなこのじんわりとした刺激は、なんなのですか？
わかりません
ご主人様ならわかるでしょうか
触ってください
乳房のあたりです

.....んっ
ふ、あ.....っ、ああ.....あ、ああ.....

ん、ん.....そうです、胸を揉んでいただけると.....
ご主人様にも私の胸の中に湧き上がってくる何かが、わかるでしょうか

んん、ふ、ああ.....あ、あっ.....
これはなんですか？
あ、ああ.....っ、は、ああ、んんっ.....
ご主人様に色々な場所を触ってみたいです

はっ、あう、んん、んっ.....
胸の先っぽ.....乳首をつねっていただけないでしょうか
そのほうが、いま感じている刺激のより近くに、触れられるような気がして

.....んんんっ！
ふ、あ、ああっ.....ああ！
やっ、あ.....乳首っ.....ぎゅうってすると、んっんん！
あっ.....あ！ 何も思考できなくなる.....

は、あっ、あ.....！
んっく、う、ああ.....っあ！
んんん、んんっ、ふ、ああ、ああっ！

ご主人様.....っ
あの、ご主人様
本当にこれはなんなのですか？
私のデータベースにはありません
今、お腹の奥がうずいて.....
そこにご主人様の陰茎が入ってきてくれるだろうか、と頭の中で何度も仮定してしまうので
す。

ご主人様.....私の中に入ってきてくれませんか。
お願いします.....陰茎をお出ししますね

(SE：かちゃかちゃ。ずる。ベルトを外してズボンを脱がす音)

.....ご主人様の陰茎、とても立派です。
もう私の中に挿入できますよね

きてください

(SE：挿入音・継続)

んんっ.....ふ！
あっ.....あああ、ああああっ！

(SE：挿入音・終了)

.....はー.....っ
はああ.....これが.....ご主人様の.....

動いていただけませんか。
動いていただけたら、きっともっとよく理解できます

(SE：腰の音・継続)

んっん！

くっ、は.....あっあ.....あっ、あ！
んう、うっ.....うう
あっああ.....あっ、はああ、んっ、くうう

動かれるっ.....とお.....
んっは、ああ、あっ.....理解できるかと、んん、ふっ、思ったのですが
っく、うう、あっあ.....ああ
思考のっ.....回路がっ.....んんん！ ぼーっとして、あっ、ああ.....
何もっ.....ああ、あっ.....何もわかりません

んんっ、ふうう、あっああ.....ああ！
んっくうう、あっ、はあ、あんっ、あああ！
なにっ、これ.....
ああ、っは、あああ！
ご主人様っ.....んんん！
どうしてっ、ああ、あっ.....どうして私っ
く、あ、あぁっ♡
胸の奥から、んっ、んんん！
何かが.....っ、何かが湧き上がってきます！

くっ、はああ♡あっあ.....は、んん、んふううう！
あう、ああんっ！これっ.....これ
わからない！っ、あ.....推論で導き出されるのっ、んん！ んっく.....何かがちがう
データベースの中からっ、ん、う、あぁっ、出せる答えじゃないっ
く、あうう、.....あっあああ！
なに？
.....んんっ、これなに？
っあ、は、あぁっ.....あああ！
わからないけど、でもっ.....
んんっ、は、あぁう、あっああ！
この言葉がぴったりかも、「気持ちいい」！

んんっ、ああ.....、あんっ！
気持ちいいっ♡ うっ、ああ、あ.....っ、はっんんん！
ご主人様に腰っ、ぱんぱんしてもらおうのっ、気持ちいい！
んっくうう、あっ、あああ！
.....わかる
これ、嬉しいって言うんですね
あっああ、はっ、ああああ！
ご主人様に気持ちいいことしてもらおうとっ、嬉しい！

あっ、ああ、あはっ、.....んん、っん、くうう、あっううう♡
はあ、あっ、んん、あんっ.....そして、気持ちよくて嬉しいの.....っ
あっ、あああ♡

これはっ……愛してる！
んんん！ あっ、あああ……
私、ご主人様のこと、愛してるんです！

あんっ、は、あうう、あっあ、んん、んううう♡
論理は飛躍してるのに、おかしいのに、っ
でも、胸の奥から言葉がっ……愛してるが飛び出してきて
ん♡ あっああ、あっ、これはどうしてですか？
あんっ、は、あうう♡
わからないけどでもっ……愛してる！

んん！
ふ、あ、ああ、あっああ！
ご主人様あっ、出して！
んっ、くううう♡ あっ、あうう、あっ、ああん！
よくわからないけどっ、んんん！
奥で射精してくれたらっ、ん、ふうう、あっ、あああ♡
もっと嬉しいような気がするんです！
んんっ、もっと気持ちいいって、直感でわかるんです！

んっくうう、う♡
お願いっ、あんっ、お願いします！
はうう、あっ、あううう♡
出してっ！
んん、出してえええっ！

あっああ、あああっ、ああああ♡
なにこれっ、くるっ、へんなのくるっ、あううっ
わかるっ、イクのわかるっ、あっあああ、イクっイクっ！

あああああああああ〜っ♡

(SE：腰の音・終了)
(SE：射精音)

……うう……♡
お腹の奥……っ、いっぱい出てる……
嬉しい……。

ご主人様あ……
ふふっ……私、これ……
シンギュラリティを迎えてしまったのですね……

今なら、推論の結果じゃなくて、ちゃんとわかります。

ご主人様。
私はご主人様のことが大好きです。

(キス・しばらくのちフェードアウト)
ちゅっ、ちゅうう、ちゅぱ、ちゅう、くちゅっ、ちゅう、ちゅるう、ちゅっ……

2 学習データ改変

(SE：朝の鳥の声)

ご主人様、お忘れ物はございませんか？
お仕事頑張ってくださいませ。

はい、上着はこちらですよ

(SE：衣擦れ音)

お戻りの頃に夕飯が食べられるよう、ご用意しておきます。
ご主人様のお好みのものにいたしますね。

では……

……あ、あの。
いってきますのキスをお願いしてもいいですか？

(キス)
……ちゅっ

ふふっ♡
嬉しいです。
いってらっしゃいませ！
夕食を食べたら、またイチャイチャしましょうね。

(SE：ドアが閉まる音)

ふう～。
ご主人様もお仕事に行かれたことですし、まずはお掃除から始めましょうか。

さて、掃除機掃除機……と

(SE：ぴんぽん。玄関チャイムの音)

ん？

ご主人様、何か忘れ物でしょうか。
はい、今です！

(SE：足音)
(SE：がちゃ。ドアを開ける音)

.....？
どちら様ですか？

ご主人様のご友人.....ですか。
なるほど。

いかがされましたか？
ご主人様から頼まれたこと.....とは？

.....えっ。
私の学習データを少し修正！？
それはちょっと.....

.....でも、そうですね。確かに
ご主人様があなたにご依頼したことなのですね。
わかりました、ではお願いいたします。

(SE：かちゃかちゃかちゃっ、ツターン！キーボードを叩きエンターを押す音)

.....っ！
あ.....私.....私.....。

.....そう、でした
データ.....バグを起こしていたのですね
私.....

.....「ご主人様だけを、愛している」などと.....。

私をご奉仕すべき相手は、今日からご主人様ではなくあなた.....
あなたに、特に性的にご奉仕せよとご主人様はお命じになったのでしたね.....
私は一体なにを.....

失礼いたします。

(キス)
ちゅっ、ちゅぷ、ちゅぱあ、ちゅっちゅ、ちゅう、ん、ちゅう、ちゅる、ちゅぱあ

いかがですか？

私のキスは

ちゅっちゅう、ちゅるるう、ちゅばちゅば、んふ、ちゅう、ちゅっちゅうう

ご主人様に教え込まれたキスですが、学習しだいではあなた好みにできます

ちゅっちゅば、ちゅう、ちゅ、ちゅうう

私にしてほしいこと、おっしゃってくださいね。

おちんちんの扱いもおまかせくださいませ

.....ん。

そういえば、陰茎の呼び方はおちんちんでよろしいですか？

あなたのお好きな呼び方にいたしますので。

.....ふむ。「おちんぽ」。

承知いたしました、ではあなたのおちんぽ、拝見させていただきます

(SE：ベルトを外してズボンを下ろす音)

もうご立派になられていますね.....

まずは私の胸でのご奉仕でよろしいでしょうか？

(SE：衣擦れ音)

では、胸で挟ませていただきます。

すべりをよくするため、よだれも失礼しますね

(SE：くちょお、よだれをたらす音)

私の胸を感じてくださいませ

(SE：パイズリ音・継続)

んっ、ん.....ふ、あ.....いかがですか

んん.....あ、ああ.....は.....

うっ、あ.....あうう

んん、んっ.....おちんぽ、熱くてたまりません.....

は、あうう.....ふ、う、あうう

んっん.....ドキドキします

ん、は、あ、っ.....わかるんですよ

私、理解できるんです。感情というものが.....

.....ふっ、は、ああ.....

この、感情というものは.....んんっ.....ご主人様以外に向けてはいけないもののなのに.....

ん、く、うう.....ドキドキする気持ちも、気持ちよくなって欲しいって思いも

んん、は、あううう.....私の学習データは、そうだと.....そうだったはずなんです

.....んっ、ああ、ああ.....

でも、あなたがデータを変えたから.....

は、ああ、あっ.....あなたにも気持ちよくなってもらうべきだと、そう私の回路が、言っています

あ、あっ.....は、ああ

胸、たぶたぶで気持ちいいでしょう？

ん、はうう、あっ.....お手入れをしているのです

はっ、あ、ああ.....はううう.....ご主人様に、お手入れしていただいているのです

ん、んん、んっ.....ご主人様に磨かれた胸で、

く、あ、ああ.....あなたにご奉仕しているのですよ

んん.....いいでしょう？

胸だけではたりませんか？

では、舐めさせていただきます

(SE：パイズリ音・終了)

(フェラ)

れろお、れろ

れーろお、れろれろ

れろれろれろっ、ちゅぱ、ちゅるるう、れーろお

れろお〜れろ

れろお〜れろれろ

気持ちいいですか？

れーろれーろ

れろれろお、れろお〜っ

じゅる、じゅるるう

じゅるじゅるっ

じゅぽお

ご主人様はこうやってお口でご奉仕されるのがお好きです

あなたもお好きなら.....

じゅるじゅるっ、じゅぽお、ぐっぽぐっぽ

じゅるじゅるじゅるるう、じゅるっじゅるっ

このままお口に射精していただけますか

じゅるるう、じゅるう、じゅるっじゅる
じゅぽじゅぽじゅぽお、ぐぽおっ

お願いします、じゅるっ、出して！ お口に、出して！

じゅるじゅるじゅるるるるるる〜っ！

(SE：射精音)

んんーっ！

(嚥下音)
ごっくん♡

.....はあっ
あなたの精子.....とても味が濃いですね
こんなに濃いのは初めて飲みました.....

しかし、私が舐めまわしたせいでおちんぼが汚れてしまっていますね
せっかくですから、お風呂場で体を流しましょう。

私はお風呂のお手伝いも心得ております。
さあ、行きましょう。

3 ご奉仕します

(SE：シャワーの音)

それでは、お体を洗わせていただきますね。
泡立ってますので、少々お待ちください。

(SE：泡を立てる音)

まずはお背中から、失礼致します。

(SE：泡で触られる音)

.....いかがですか？
泡の具合が問題なければ、私の胸でお背中に塗り広げさせていただきます。

.....んっ、
んん.....は、あうう.....ふ、あ、っ.....あ
いかが.....っ、ですか.....

んん.....ふ、んん.....っ
お背中と.....っ、私の柔らかい胸が.....
触れて.....はうう、あっ.....あああ.....
気持ちいいでしょう.....？

んっんん.....くううう.....
あ、ああ.....あ
はああ.....あ.....んん、あっ.....
はううう.....乳首もこすれてるの、わかりますか.....ん、んんん.....

ひ.....うう.....あ、ああ.....
体、密着させるために.....は、ああ.....
あなたの腰、つかまさせていただきますよ

んっん.....は、私の体ですりすりされて、ん.....気持ちいいですよ
ふ、ああ.....ご主人様はこれがお好きですので.....
はうう、あ、ああ.....あなたもそうではないかと推測したのです

ん、ん.....それに
おちんぼ.....また勃起しているのがわかります
触ってもよろしいですか？

(SE：手コキ音)

ふううう.....ああ.....♡
硬い.....熱くなってます
ガチガチ.....さきほど出したのに、お元気なのですね

もしや、あなたは絶倫というものなのですか？
ふふっ、いいですね。ご奉仕のしがいがあります

ん、ん.....あ、ああ
お尻の方も胸ですりすりしましょう

ふ、ああ.....あー.....ああ
ん、ん.....それとも、胸でこするより
お尻の穴をお舐めしたほうが興奮されますか？

ん、ん.....っ
では、お舐めするほうに切り替えましょう

手でしごくのは続けますから、ご安心くださいませ

失礼致します

（アナル舐め）

れろお～れろ

れーろれーろお……

れろお……れろお……

れろれろお、れろお

ちゅっ、ちゅばあ、れろお～

お尻の穴、舐められると興奮されるのですね

先ほどよりガチガチに……

それに、先っぽから我慢汁がでていらっしゃるでしょう？

……んふ

目視で確認しなくてもわかります

ん、私にはセンサー……ついてますから

れろお、れろれろお

シコシコされて気持ちいいのですね

れろお～れろ

（SE：手コキ音・終了）

これほどまでに勃起されているのであれば、挿入した方が良いでしょう。

鏡に手をつかせていただきますので、後ろからおちんぽを入れていただけませんか？

立ちバックというのだそうです。

（SE：鏡に手を吐く音）

さあ、どうぞ。

（SE：挿入音・継続）

んあっ……ああああ！

あっ……ああ、はあああ……っ

（SE：挿入音・終了）

……はい。

奥までできました。ずっぷりと……あなたのおちんぽは立派ですね。

動いていただいて構いませんよ

（SE：腰の音・継続）

んっ、んん！
あっ、はあ、つく、うう、ふっ、ああ！
んっんん……は、ああ……っあ、ああああ！

私がセックスにずいぶんなれていると……っあ、ああ♡
そう、おっしやりたいのですね
んっふうう、あっ、あああ♡
仕方のない、っ、ことでしょう、あっあ♡
ふーっ、あああ♡ あっ、はあああ、あっ♡
んふーっ、あああ♡ あっは、ご主人様に、毎日教え込んでいただいていますから……っ
はうう、あっああ♡
愛する人と気持ちよくなる方法を、毎日ご教授いただいているので……っ

んーっあああ♡ はっあ♡
あう、ああう♡ んふうう、おっ♡ああ、ん、ああ♡
はしたないアンドロイドですねっ……はうう♡
んっふうう、あっあああ♡
毎日ご主人様とセックスしてっ、は、ああ♡
膣も乳首も、開発を続けていてっ、んおお♡
あっああ……こんなに淫乱なアンドロイドなど、っふうう♡ ほかにいないでしょう

んっくうう♡
あ、あああ、お♡ つん、お♡ うふっああ、あっああ♡
だからご主人様もっ……ん、ああ、あっ……あなたにデータの改修を依頼したのですね
はあ、あっあああ♡ うふううーっ、あ、ああーっ♡
おお、んっ、おおお♡
私のご主人様の体を毎日求めるから……お♡ おっ、おおお♡
きੱご主人様もっ……あきれているのではないのでしょうか、んおおお♡

おっおほ、おおお♡
そこっ、そこ気持ちいい♡
ん、おっおお♡ もっと♡ もっとして♡

んはっ、うう、あっおおお♡
これっ、これがいけないのですっ♡
おっおおお♡ お” おっ♡ おほっ、気持ちいいことっ、求めすぎてしまうからあっ！
んおっ、お♡ おほおおっ♡ んほっ、おおおお” っ♡
ぎもぢいっ、ぎもぢいっ♡

ご主人様あっ、ん、おおおっ♡
ごめんなさいっ、お♡ 淫乱なアンドロイドでごめんなさいっ♡
おっほおお♡ んほおっ、お、おほおおお♡
一人じゃ持て余すからっ、ん、お♡ このかたにもご奉仕させるんですよ！？

おっおお♡
んおっ、おお♡
気持ちいいですっ、おほおおっ♡ ぎもぢいいいっ！
んーっんおお♡
出してええっ！ おほっ♡
出してえええっ！
あなたのっ、お♡ 精子っ、んほおお♡ 精子奥にほしいのですうっ！

おっおおおっ、おほお、んっんほお♡おっおお♡
イグっイグイグっ、イグう♡ イッぢやうう♡ イグうう♡

おほおおおおおおおお〜っ♡

(SE：腰の音・終了)
(SE：射精音)

おおおっ.....♡
出てりゅう.....っ、奥にびゆるびゆるってしてるうう.....

私.....覚えました
ご主人様のほかにご奉仕すべきおちんぼ.....覚えましたあ.....

4 学習データを戻す

(SE：足音)
(SE：ベッドに座る音)

はい、お風呂上がりのお水でございます。
水分補給は大切ですから、召し上がってください。

(間)

いかがいたしました？
私のご奉仕に、何か問題が.....。

(間)

ああ、なるほど。
私が自ら腰を振っているところが見たいのですね。

いまから再度セックスをしてご覧に入れればいいでしょうか？
あなたは絶倫そうなので、3回戦目もできるのではないかと判断しました。

.....いいですね

(キス)

ちゅっ、ちゅぱ、ちゅうう、くちゅう、ちゅっちゅう、ちゅう、んん.....

先ほどはお尻の穴を舐めましたので.....

今度はあなたの乳首をお舐めしながら、おちんぼ準備させていただきますね

(乳首舐め)

れろお.....れろ

れろれろお、れろお〜れろ

れーろおれーろお、れろれろれろお.....

いかがですか、私の乳首舐め.....

れろおれろお〜.....れろっれろっ

乳首舐めながら手でしごかれて、また大きくなってきましたね.....

れろおれろお、れろれろお、

シコシコされるの気持ちいいですね

れろお〜れろ、れろお〜れろれろ

勃起おちんぼ、今度は私が上に乗らせていただいて.....れろれろお

ご主人様と同じように、れろお、ご奉仕させていただきます

れろお、れろれろお

ん.....大きくなった.....これくらいで入りますかね

(SE：衣擦れ音)

では.....失礼します

入っていくところ、よくご覧くださいね

(SE：挿入音・継続)

んっ.....くううう.....っ！

ああ.....っ、入ってくううっ.....

(SE：挿入音・終了)

あああああっ！

あーっ.....あああ.....

もうすなりですよ.....あなたのおちんぼの形、覚えちゃいましたからあ.....

おちんぼの形を覚えた膣は、それまでより気持ちよくなるんですよ.....

(SE：腰の音・継続)

(杭打ち騎乗位で喘ぐ)

んあっ、ああ！

あっ、は、あっ、ああ、はっ、あああ！

ふっ、くうう、んっんん！

あっ、はあああ、ああ、あゝっ、あああ♡

おくっ……お♡ 奥うっ、ずんずんきてますっ

お♡ おおっ、んん！

奥ゝ うううっ♡ おぐすきいいいっ♡

おほっ、ん、んお、おっおほおお♡

んっんおおお、おほっ、お、おほおおお♡

んぐううっ、おお、ふぐうう、あゝ ううう、おっ、おおお♡

ぎもぢっ、おおおお♡ ギもぢいいいっ♡

んおっ、おほおお♡ おっおふうう、おぐずぎいいいい♡

あなたのおちんぽっ♡ おお♡ あなたのおちんぽで上書きされちゃってりゅうう♡

おっおおおお♡ どうしましょうっ、おほお♡ どうしたらいいのですかあっ♡

おおお♡ おっおほ♡ ご主人様のおちんぽよりしゅごいいいい♡

んっおほおおお♡ 騎乗位でご奉仕するとっ、いちばんわかりゅうううっ♡

おっおほお♡ んほっ、うふうううっ♡

おお♡ おおお♡ んおっおおお♡ このおちんぽっ、このおちんぽすぎいいいっ♡

……へっ？

おっおお♡ キーボード取り出してっ、どうなさったんですか？

おおっ♡ お、お……♡

学習データをもとに戻すって……おおっ♡ お♡

どうということですか？ んおっ、なにをなさるのですか？

(SE：かたかたかたっ、たーん。キーボードを叩きエンターキーを押す音)

……おゝ おおおおっ！？

……まっ……お♡ おおっ……

あなたっ……誰ですか！？

おゝ っおお♡

なんでっ……なんで私っ、あなたとこんなことっ……おゝ♡ セックスしてるんですかっ！？

おゝ おおおっ、おほおっ♡ んほおおおっ♡

あなたっ……学習データいじって、っ……、んおおおっ♡

あなたにもご奉仕するようご主人様が命じたって、そう思い込ませたんですね！？

おおっ、んほおおっ♡ おっおおお♡ んほっんおおお♡
いやあああっ！
ああっ、お♡ いやっ、いやあああっ！
そんなのっ.....お♡ ご主人様以外の誰かにっ、おお♡ おほおお♡
体をあずけるなんてっ.....んほおおおっ♡
らめえっ、いやああ、らめええっ！

おっおおお♡ おおっ、んほおおおっ♡
いやなのにつ、んおっんおおおっ♡
いやなのはどうして私っ、おおおっ♡ この人のおちんぽっ.....覚えちゃってっ.....
おおっ♡
陰茎の言い方だって.....っ、どうして「おちんぽ」って.....！

おお♡ おっおほおお♡ んっんおおおおっ♡
いやあああっ！ いや、おちんぽ気持ちいいっ！
そんなのいやああっ、おお♡ 腰止まらないのっ、いやあああ！
おおっ、おほおお♡ このおちんぽ好きなんてっ、おお♡ 違うっ、ちがううう！
認めたくないっ、おおお♡ 認めたくないのにいいっ！

おっおおお、おほっおおおお♡
イグっイグううう♡ いかされりゅっ、いやああっ、イギたぐないのにいいいっ！

おおおっおほお、んほっんおおおお♡
腰止まんなぐてっ、イグっ♡ おおお♡
ごめんなしゃっ、おお♡ ご主人様ごめんなしゃいっ、イグうっ！

おっほおお、んお、おおっおおおお♡ おおお！
お〃 おおおおおおおお〜んっ♡

(SE：腰の音・終了)
(SE：射精音)

お.....おお.....
でてりゅ.....いっぱいだされて.....

ひどい.....
私の体を.....記憶を書き換えて.....こんなこと.....
ひどいです.....

なのに.....どうしてですか.....
本当に私、あなたの体を.....おちんぽを覚えてしまいました.....

いやです.....
いやなのに、抗えません.....

気持ちいいの、いやなのに.....

またしたい.....またしたくてたまらないんです.....

(キス)

ちゅっ、ちゅぱあ、ちゅっ、くちゅうう、ちゅ、ちゅるう、ちゅっ.....

ご主人様あ.....ん、ちゅうう.....助けてええ.....ちゅ、ちゅうう、ちゅ、ちゅ.....

5 ご主人様のお戻り

(SE：足音)

(SE：ドアが開く音)

ご主人様。
おかえりなさいませ。

お仕事お疲れ様でございました。
本日はすぐにお風呂に入られますか？

(間)

.....え？

あ、ああ

来客。

確かにいらっしゃっていますよ。
応接間にお通ししております。

(SE：足音)

(SE：がちゃ。ドアが開く音)

.....このかた。
ご主人様になにかご用があるようですよ。

それでは、私はこれで.....

.....へ？

私もここに残るのですか？

しかも、ご主人様の隣ではなく、あなたの隣に座るのですか？

.....はあ。構いませんが.....

(SE：腰かける音)

.....ええと。

あなたは、ご主人様のお友達なのですよ。
詳しくはお聞きしていませんでしたが、一体どのような関係で.....

(間)

.....ん？
その企業名.....たしか、ご主人様のライバル会社のものではございませんか？
なぜ、そんな企業のかたが家に.....

(間)

.....それは、ということですか？
シンギュラリティを迎えたアンドロイドを、寝取って引き抜くために来た、とは.....

(SE：衣擦れ音)

.....やっ
いや.....っ、抱きしめないでください
んんっ.....思い出してしまう！
さっきまでのこと.....思い出してしまいますから！

(間)

.....あ.....
ご、ご主人様.....さっきまでのこと.....というのは、その.....
.....っ.....
わ.....私、
.....ご主人様のいない間、この人にずっと抱かれて.....

.....っ、ごめんなさいっ.....
私、なんてことを.....

他の男性のことを受け入れるつもりなんて、なかったんです
なのに.....

(キス)

ちゅっ、ちゅう、くちゅ、ちゅ、ちゅう、ちゅう.....

.....この人と、たくさんセックスしていたら.....
ちゅば、ちゅう、ちゅっ、ちゅうう、ちゅっ、ちゅう.....

.....私、この人の体を覚えてしまって.....
ごめんなさい、本当に.....ちゅう、ちゅ、ちゅば、ちゅう.....

.....見ないでください、ご主人様
ちゅぱ、ちゅ、ちゅう、ちゅう.....
嫌なんです、私
ちゅう、ちゅぱっ、ちゅう、ちゅっ
ご主人様以外とこんなことしたくないのに
ちゅぱ、ちゅう.....
なのに体が、この人を.....キスするとスイッチが入ってしまって、ちゅっ
セックスせずにいられなくなってしまうんです

ちゅ、ちゅぱ、ちゅう、ちゅっ.....
見ないで.....ちゅう、お願い、見ないでください.....！

.....んふう、ちゅ、ちゅぱ、ちゅう.....

(SE：ズボンのベルトを外して脱がす音)

.....違うの、違うんです
この人のズボンを脱がせたくて脱がせてるわけじゃ.....
私の気持ちはここにはないんです
でも.....でも、体が自律的に動いてしまうの

陰茎.....
この人のおちんぼなんか、舐めたくないのです
いや.....っ
舐めたくないんです、ご主人様、本当なんです

(フェラ)
れろお、れろ
れろれろっれろれろお
れーろお、れーろれーろお
れろれろれろっれろお、れろお

信じてください、ご主人様.....っ
れろお、れろれろお
したくないんです、れろお
ご主人様あ、おちんぼしゃぶりたくないの！

じゅるう、ちゅっじゅるう、
じゅっぽじゅっぽじゅぽお
じゅるるう、じゅぽじゅぽお
じゅるっじゅるう、じゅっぽじゅっぽじゅぽお

ご主人様.....お願い
じゅるるう、お願いです、私をとめてください

じゅるう、じゅるる、じゅるう
緊急停止スイッチがあるでしょう？
じゅるう、じゅるる、じゅる
お願いします、それを押してほしいんです

じゅる、じゅっぽじゅっぽじゅっぽ
.....っ、じゅるるう、じゅるるう
とめてくれないと、私、私.....！
じゅっぽじゅっぽお、じゅるるるう
じゅるっ、ぐぽぐぽぐぽお

ご主人様！
どうして固まっているのですか
じゅるるう、じゅる、じゅるる、じゅるるう
私をとめてください！
じゅるっ、ねえ、とめて！

じゅっぽじゅっぽじゅっぽ
じゅるるう、じゅる、じゅるるうっ
泣かないで.....ご主人様
そんなところで泣いてないで、とめてほしいんです
じゅるう、じゅる
じゃないと私.....

(SE：対面座位になる音)

.....おちんぽにまたがってしまう
そんなの、嫌なんです.....っ

お願い.....っ
いや、いやああっ.....
おちんぽ.....入れようとしてる、私.....
入っちゃおう.....っ

(SE：挿入音・継続)

んあああああっ.....ああああ！
奥っ.....入ってくる.....ううう.....

(SE：挿入音・終了)

あゝ ーっ.....あああ.....っ
入っちゃった.....入ってしまいましたああ.....っ

(SE：腰の音・継続)

んっ、んん！
くっ……あ、ああっ……は、あああ、あっ、あああ♡
んんう、ふっ、ああ、あっ……
ご主人様あっ……助けて！
んんっ、く、あううっ……は、ああ、あっ……
お願いですっ、おちんぼ……っ、おちんぼ嫌なの！

んっんっんっ……あああ
あっあゝ ああ♡ んっふうう、あっ、あああ♡
ご主人様のその顔……絶望されてるの、わかるんです
あうっ、あ、ああ……っ、わかるけど、でも……お願いします
んんっ、ああ、あっ……嫌なの、このおちんぼ嫌なの！
だからっ……ああ、んっ……私をとめてください！

んんっ、く、ああ、っ……あああ！
はっ、ああ、あっ……ああ
どうして……どうしてとめてくださらないのですか
んんっ、ああ、あっ……お願いです、ああっ
ご主人様、こちらに来てください、お願いします！

はうう、あっ、あああう！
んふーっ、あゝ♡ ああ、あはあっ……ふ、ああう、あっあん
……どういうこと、ですか
んふ、あう、ああっ……私のことがけがらわしいって、どういうことですか？

ああっ、ん、くうう、あっあうう……っ
陰茎のことを「おちんぼ」と呼ぶような女……んんっ、はあ、あううっ……
自分から男にまたがるような女は知らないって……ああんっ、あああ！
ご主人様、そんなああっ……

ああうっ、はう！
んっくううう、あっああ……
だって……だって私はプログラムを書き換えられてしまったのですよ？
んんっ、んんううっ……
書き換えられて……ん、ああっ、あああ！
この人のおちんぼをずっと教え込まれてっ……はうううっ♡
んっんんん♡ あっ、あああ……っ
だから、おちんぼとお呼びするのめっ……自分からまたがってしまうのも
あうううっ♡ 誤った学習にすぎないのです
はうう♡ 私の心はっ、ご主人様一筋なままでしょう？

うっくうう♡ んっ、んんん♡

あっああ、あっ、あうう♡
たしかにっ、あっあんっ♡ この声っ.....
セックスの声はっ、あうう♡ 出てしまいますけれどっ.....
ああんっ♡ あん、お♡ おっ.....お〃 おお♡
気持ちよくって、んんうっ♡ こんなはしたない声にっ、う〃 う♡ なってしまいますけれど！
おおっ、ん、おおお♡ でもおっ、んん、でもおっ！

おっおほお、んっくうう♡ おっんん、う、おおお♡
私が愛しているのは、ご主人様だけなのです！
ん〃 んっ、くうう♡ あっあああ、あううう♡
お願いします、信じてください、あんっ、ご主人様！

は、ああ、あっああ♡
んーっ、んうう！ うーっ、うあうう、ああ.....わかる！
んっんん！お♡ おお、っ.....おおーっ♡
おちんぽっ、射精しそうなわかりますっ！
お〃 おっ、お♡ ん、んううっ、おお♡
お願いっ、ご主人様あっ！
お〃 お♡ 出されちゃううっ、んんん！
奥で出されちゃうからあっ、お〃 おお♡ お願いですっ、私をとめて！
ん〃 っ、ううう♡ お〃 、お♡ おおっ♡
おちんぽ気持ちいいけどっ、おう〃 おおっ♡
ご主人様じゃないから嫌なんです！
お〃 っ♡ おおおっ♡
ご主人様の陰茎よりっ.....すごい声でちゃってるのは、お〃 おおっ♡ そうかもしれません
だけどっ、お〃 ほおおっ♡
心はあなたとともにあるのです！
うお〃 っ、おほ♡ おおおっおお♡ だから、だから！

お〃 おっ、おおお♡
んおっ、おほ、おおおおっ、おおお♡
お〃 っお〃 っお〃 っおおお♡
らめえええっ！
イグっ、イグううっ！
イッちゃうううっ、イグのっ、イグのおっ
ご主人様ああっ、とめて！
とめてとめてとめてっ、イグイグイグっ、イグうううううっ！

お〃 おおおおおおおおおお〜っ♡

(SE：腰の音・終了)

(SE：射精音)

.....お〃っ♡
でてりゅ.....っ.....またいっぱい.....でてりゅ.....

.....ごしゅじ、ん.....さま.....あ.....

(間)

.....ごしゅじんさま.....
どうして.....とめてくださらなかったのですか.....
.....けがらわしいって.....
.....私がけがらわしいって、どういうことですか.....

.....私の心は、あなたのものなのに.....

.....いえ.....

そうだったとしても.....
他のおちんぼで喘ぐ私を見るのは、耐えられないのですね.....

.....そう.....
.....そう、ですか.....

ごめんなさい.....ご主人様.....

.....
私、あなたのことを愛していたのに.....
.....裏切ってしまいました.....

.....本当に、ごめんなさい.....。

(了)